

<当教室から国内学会・研究会での発表>

○2019年

1. 頭蓋外椎骨動脈閉塞を伴う頸椎骨折整復術前の椎骨動脈塞栓術は塞栓性脳梗塞予防に有効である. 印東雅大、庄島正明、大宅宗一、遠藤昌亨、河口慧、吉田信介、土屋掌、中村巧、松居徹. 第10回埼玉脳神経外科ソサイエティ. 2019.1.12
2. 破裂左中大脳動脈瘤に対してクリッピングを施行した1例. 河口慧、印東雅大、遠藤昌亨、吉田信介、土屋掌、中村巧、大宅宗一、庄島正明、松居徹. 埼玉若手脳神経外科手術研究会. 2019.1.23
3. 破裂左中大脳動脈瘤に対するクリッピング術後の急性期に出現し急速に増大した左内頸動脈前壁部動脈瘤の1例. 遠藤昌亨、印東雅大、河口慧、吉田信介、土屋掌、中村巧、大宅宗一、庄島正明、松居徹. 埼玉若手脳神経外科手術研究会 2019.1.23
4. 胚細胞性腫瘍に対する放射線照射後に脳幹・小脳・内耳道などに多発した造影病変の一例. 土屋掌、大宅宗一、松居徹. 第42回日本脳神経CI学会総会. 2019.3.1
5. 頸部内頸動脈狭窄症に対する内頸動脈内膜剥離術での網脈絡膜血流増加と視力の関連について. 吉田信介、大宅宗一、遠藤昌亨、土屋掌、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第48回日本脳卒中の外科学会. 2019.3.21
6. 当院における Saitama Stroke Network (SSN)導入初期の検討. 田島孝士、原渉、鈴木理人、王子聡、安齋勝人、藤本達也、印東雅大、大宅宗一、松居徹、野村恭一、傳法倫久、庄島正明. 第44回日本脳卒中学会学術集会. 2019.3.21
7. 破裂内頸動脈前壁血豆状動脈瘤壁の病理学的な性質の予測と治療法の選択について. 大宅宗一、印東雅大、吉田信介、土屋掌、遠藤昌亨、中村巧、田島孝士、庄島正明、松居徹. 第48回日本脳卒中の外科学会. 2019.3.22
8. 未破裂脳動脈瘤を有する患者の不安軽減に向けた当院の取り組み. 大宅宗一、吉田信介、土屋掌、中村巧、印東雅大、遠藤昌亨、庄島正明、松居徹. 第48回日本脳卒中の外科学会. 2019.3.22
9. STA-SCA bypass 術における recipient 確保および術野てんかんの tips: Cadaver dissection での検討. 印東雅大、大宅宗一、庄島正明、永島雅文、松居徹. 第48回日本脳卒中の外科学会. 2019.3.22

10. 当院における脳静脈洞血栓症の検討. 遠藤昌亨、大宅宗一、吉田拓也、河口慧、吉田信介、土屋掌、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第 48 回日本脳卒中の外科学会. 2019.3.23
11. 脳神経外科患者の摂食・嚥下プロトコール導入におけるプロトコールの有効性に関する比較研究. 熊倉美知子、佐藤治恵、上原こずえ、富岡愛、川原美雪、大宅宗一、吉田信介、伊藤智彰、杉本真美、中辻勝一. 第 44 回日本脳卒中学会学術集会. 2019.3.23
12. 破裂中大脳動脈クリッピング術後急性期に出現し急速に増大した左内頸動脈前壁動脈瘤の一例. 遠藤昌亨、大宅宗一、吉田信介、河口慧、花北俊哉、土屋掌、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第 138 回日本脳神経外科学会関東支部学術集会. 2019.4.20
13. 髄膜腫と周囲脳との剥離の工夫. 花北俊哉、大宅宗一、松居徹. 第 75 回関東脳神経外科懇話会. 2019.5.25
14. 術中迅速 flow cytometry による聴神経腫瘍の増大型式の解析. 大宅宗一、吉田信介、土屋掌、藤澤直顕、花北俊哉、松居徹. 第 28 回日本聴神経腫瘍研究会. 2019.6.8
15. Micro-AVM の摘出術に superselective embolization による shunt marking が有効であった一例. 大宅宗一. 第 47 回日本小児神経外科学会. 2019.6.15
16. 急性期脳卒中と診断され tPA 静注が行われた脊髄硬膜外血腫の一例. 吉田信介、遠藤昌亨、花北俊哉、中村巧、印東雅大、大宅宗一、庄島正明、松居徹. 第 34 回日本脊髄外科学会. 札幌. 2019.6.21
17. 術後急速増大を来した下垂体腫瘍の一例. 花北俊哉、大宅宗一、吉田信介、遠藤昌亨、轟和典、齊藤徹、岡野淳、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第 56 回埼玉脳腫瘍病理懇話会. 2019.6.26
18. transcortical transforaminal approach にて摘出した第 3 脳室コロイド嚢胞の一例. 花北俊哉、大宅宗一、遠藤昌亨、轟和典、齊藤徹、吉田信介、岡野淳、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第 267 回埼玉脳神経外科懇話会. 2019.7.3
19. 鞍結節部髄膜腫の手術摘出において視機能維持・前頭葉機能・嗅覚保存の観点で開頭術は内視鏡手術に劣るのか. 大宅宗一、花北俊哉、松居徹. 第 31 回日本頭蓋底外科学会. 2019.7.11

20. 傍鞍部内頸動脈瘤において術後に視力を低下させないための頭蓋底手技のポイント. 齊藤徹、大宅宗一、花北俊哉、印東雅大、松居徹. 第 31 回日本頭蓋底外科学会. 2019.7.11
21. 頭蓋底脊索腫に対する anterolateral approach. 花北俊哉、Froelich Sebastien、大宅宗一、松居徹. 第 31 回日本頭蓋底外科学会. 2019.7.11
22. 頭蓋底手術における髄液漏回避のための術前術中の注意点と術後管理. 大宅宗一、花北俊哉、印東雅大、吉田信介、松居徹. 第 31 回日本頭蓋底外科学会. 2019.7.12
23. High jugular bulb を呈する聴神経腫瘍における外側後頭下アプローチでの頸静脈球の処置について. 大宅宗一、花北俊哉、印東雅大、松居徹. 第 31 回日本頭蓋底外科学会. 2019.7.12
24. 術中顔面神経モニタリング中に NIM の反応が消失した内耳道洞内へ伸展する錐体部髄膜腫の 2 例. 花北俊哉、大宅宗一、松居徹. 第 31 回日本頭蓋底外科学会. 2019.7.12
25. 術前画像診断が困難であった小脳虫部病変の一例. 轟和典、花北俊哉、遠藤昌亨、齊藤徹、吉田信介、岡野淳、中村巧、印東雅大、大宅宗一、庄島正明、松居徹. 第 46 回埼玉中枢神経画像診断研究会. 2019.7.12
26. 日常臨床で出会う「？」をリサーチクエスションへつなげる～内頸動脈剥離術の注目されてこなかった副産物. 吉田信介、大宅宗一、遠藤昌亨、轟和典、齊藤徹、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第 11 回埼玉脳神経外科ソサイエティ. 2019.7.20
27. A Case of acute development of left internal carotid artery anterior wall aneurysm immediately after the rupture of left middle cerebral artery aneurysm. 遠藤昌亨、大宅宗一、松居徹. Japan Neurosurgery English Forum. 2019.7.26
28. Carotid endarterectomy increases the chorioretinal blood flow and improves the visual dysfunction due to chronic ocular ischemia. 吉田信介、大宅宗一、藤澤直顕、土屋掌、松居徹. Japan Neurosurgery English Forum. 2019.7.26
29. 出血性脳底動脈解離の自然経過と治療適応. 齊藤徹、大宅宗一、吉田信介、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第 38 回 The Mt. Fuji Workshop on CVD. 横浜. 2019.8.31

30. 視神経を下方から圧排する頭蓋底髄膜腫に対する手術アプローチの決定: 視機能の維持・改善にはなにが重要なのか? 大宅宗一、花北俊哉、岡野淳、吉田信介、遠藤昌亨、轟和典、齊藤徹、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第 24 回日本脳腫瘍の外科学会. 浜松. 2019.9.13
31. 無症候性髄膜腫の治療適応と介入時期に関する検討. 花北俊哉、大宅宗一、松居徹. 第 24 回日本脳腫瘍の外科学会. 浜松. 2019.9.14
32. 先天性水頭症に対する VP shunt 後の難治性細菌性髄膜炎に対してバンコマイシン髄注が著効した一乳児例. 遠藤昌亨、大宅宗一、花北俊哉、轟和典、齊藤徹、吉田信介、岡野淳、花北俊哉、印東雅大、中村巧、庄島正明、松居徹. 第 139 回日本脳神経外科学会関東支部会. 2019.9.21
33. 頭蓋底髄膜腫における術前塞栓術の必要性和適切な症例の選択について. 大宅宗一、花北俊哉、庄島昌明、轟和典、遠藤昌亨、齊藤徹、吉田信介、岡野淳、中村巧、印東雅大、松居徹. 日本脳神経外科学会第 78 回学術総会. 2019.10.10
34. 慢性硬膜下血腫術後再発予防における五苓散の効果に関する前向き無作為化試験. 藤澤直顕、大宅宗一、吉田信介、土屋掌、中村巧、印東雅大、松居徹. 日本脳神経外科学会第 78 回学術総会. 2019.10.10
35. 典型的な下垂体腺腫として発症し、術後に急激な増大を来した下垂体癌の一例～組織診断の重要性. 遠藤昌亨、大宅宗一、吉田信介、河口慧、花北俊哉、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 日本脳神経外科学会第 78 回学術総会. 2019.10.10
36. 三叉神経痛における神経周囲の CSF flow 解析～非血管圧迫例の発症機序の解明に向けて. 土屋掌、吉田信介、大宅宗一、松居徹. 日本脳神経外科学会第 78 回学術総会. 2019.10.10
37. 未破裂動脈瘤に対するクリッピング術後の症候性てんかんに関して. 齊藤徹、大宅宗一、印東雅大、松居徹. 日本脳神経外科学会第 78 回学術総会. 2019.10.10
38. Combined technique of anterior clinoidectomy. 印東雅大、大宅宗一、永島雅文、松居徹. 日本脳神経外科学会第 78 回学術総会. 2019.10.10
39. 無症候性頭蓋内髄膜腫の治療適応と介入時期に関する検討. 花北俊哉、大宅宗一、庄島正明、松居徹. 日本脳神経外科学会第 78 回学術総会. 2019.10.10

40. くも膜下出血症例における動脈瘤再破裂の臨床的特徴と退院時転帰に与える影響に関する後方視的観察研究. 中村巧、松居徹、轟和典、遠藤昌亨、齊藤徹、岡野淳、吉田信介、花北俊哉、印東雅大、大宅宗一、庄島正明. 日本脳神経外科学会第78回学術総会. 2019.10.10
41. 高齢者頭蓋底髄膜腫の成績と危険因子 - 脳腫瘍全国統計よりの検討 -. 松田真伍、井川房夫、日高俊和、大宅宗一、成田善孝、栗栖薫、一般社団法人日本脳神経外科学会. 日本脳神経外科学会第78回学術総会. 2019.10.10
42. 術後に右前頭葉静脈梗塞を来した破裂右中大脳動脈瘤に対する開頭クリッピング術の一例. 遠藤昌亨、齊藤徹、轟和典、花北俊哉、吉田信介、中村巧、印東雅大、大宅宗一、庄島正明、松居徹. 第2回埼玉若手脳神経外科手術研究会. 2019.10.30
43. slip out と破裂を来した症候性内頸動脈眼動脈分岐部度脈瘤の開頭クリッピング術の一例. 齊藤徹、大宅宗一、遠藤昌亨、轟和典、花北俊哉、吉田信介、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第2回埼玉若手脳神経外科手術研究会. 2019.10.30
44. 内視鏡下経鼻的経下垂体的に摘出した小型 dorsum sellae meningioma の一例. 吉田信介、大宅宗一、花北俊哉、庄島正明、松居徹. 第26回日本神経内視鏡学会. 2019.11.7
45. 海綿静脈洞進展を伴う頭蓋底腫瘍に対する経鼻内視鏡手術の成績. 花北俊哉、辛正廣、大宅宗一、小原健太、長谷川洋敬、近藤健二、松居徹、齊藤延人. 第26回日本神経内視鏡学会. 2019.11.8
46. 経鼻内視鏡下に摘出した小型 dorsum sellae meningioma の一例. 花北俊哉、大宅宗一、吉田信介、松居徹. 第13回首都圏北部 NS 研究会. 2019.11.16
47. 右急性硬膜下血腫で発症した乳児の進行性家族性肝内胆汁うっ滞症の一例. 遠藤昌亨、花北俊哉、大宅宗一、轟和典、岳田安奈、齊藤徹、吉田信介、花北俊哉、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第140回日本脳神経外科学会関東支部会. 2019.12.7

○2018年

48. modified anterior transpetrosal approach にて STA-SCA バイパスとトラッピングを行った上小脳動脈遠位部紡錘状動脈瘤の検討. 平田操、大宅宗一、印

- 東雅大、中村巧、菊池美佑、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、庄島正明、張漢秀、松居徹. 第8回埼玉脳神経外科ソサイエティ. 2018.1.13
49. 高齢者脳神経外科診療のエビデンスとリアルワールド：良性腫瘍 髄膜腫. 大宅宗一、吉田信介、土屋掌、藤澤直顕、中村巧、印東雅大、張漢秀、松居徹. 第31回日本老年脳神経外科学会. 2018.2.24
50. 当院での80歳以上の高齢者CEAの治療経験. 吉田信介、大宅宗一、松居徹. 日本老年脳神経外科学会. 2018.2.24
51. 高齢者における未破裂脳動脈瘤の開頭手術成績と特徴. 印東雅大、大宅宗一、松居徹. 日本老年脳神経外科学会. 2018.2.24
52. 頭蓋内腫瘍生検術における当院での課題と工夫. 土屋掌、大宅宗一、松居徹. 第41回日本脳神経CI学会総会. 2018.3.2
53. 有窓クリップを有効に利用した高難易度動脈瘤クリッピングで留意すべきポイントについて. 大宅宗一、印東雅大、中村巧、吉田信介、土屋掌、藤澤直顕、庄島正明、松居徹. 第47回日本脳卒中の外科学会. 2018.3.17
54. 頭蓋外椎骨動脈閉塞を伴う頸椎骨折の整復術前の椎骨動脈塞栓術は塞栓性脳梗塞予防に有効である. 印東雅大、大宅宗一、井口浩一、庄島正明、杉山聡、松居徹. 第47回日本脳卒中の外科学会. 2018.3.17
55. 動脈瘤の部位によるWFNSグレード5のくも膜下出血の予後の違い：破裂椎骨動脈解離例は他部位の動脈瘤破裂例よりも予後が良い. 吉田信介、大宅宗一、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、庄島正明、張漢秀、松居徹. 第47回日本脳卒中の外科学会. 2018.3.17
56. 緩徐に進行する見当識障害を含む多彩な症状を呈し大脳・小脳に多発性微小出血と白質病変を認めた一例. 菊池美佑、大宅宗一、吉田信介、土屋掌、中村巧、印東雅大、庄島正明、張漢秀、松居徹. 第135回日本脳神経外科学会関東支部会. 2018.3.31
57. 経過観察中の脳動脈瘤破裂例の分析と未破裂脳動脈瘤を有する患者の不安軽減に向けた当院の取り組み. 大宅宗一、吉田信介、土屋掌、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第27回日本脳ドック学会総会. 2018.6.30
58. 極小の破裂嚢状動脈瘤に対する血管内手術と直達手術の適応について. 吉田拓也、庄島正明、大宅宗一、遠藤昌亨、菊池美佑、吉田信介、土屋掌、中村巧、印東雅大、松居徹. 第267回埼玉脳神経外科懇話会. 2018.7.4

59. 術中 flow cytometry を用いた髄膜腫手術法の個別化治療戦略について. 大宅宗一、吉田信介、土屋掌、藤澤直顕、松居徹. 第 30 回日本頭蓋底外科学会. 2018.7.12
60. Intradural anterior petrosectomy の有効性に関する定量的評価と考察. 大宅宗一、印東雅大、吉田信介、土屋掌、遠藤昌亨、吉田拓也、菊池美佑、中村巧、庄島正明、松居徹. 第 30 回日本頭蓋底外科学会. 2018.7.13
61. A case of multiple microbleeds and white mater lesion presenting with a variety of symptoms and cognitive dysfunction. 菊池美佑、大宅宗一、吉田信介、土屋掌、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第 33 回日本脳神経外科国際学会フォーラム. 2018.7.20
62. Treatment strategy for tiny ruptured cerebral aneurysms: report of three cases. 吉田拓也、大宅宗一、庄島正明、松居徹. 第 33 回日本脳神経外科国際学会フォーラム. 2018.7.20
63. A case of anaplastic glioma in the right frontal lobe indicating a possible malignant transformation. 遠藤昌亨、大宅宗一、松居徹. 第 33 回日本脳神経外科国際学会フォーラム. 2018.7.20
64. 栄養動脈が発達し均一に強く増強され血管芽腫の術前診断のもとに摘出を行った第 4 脳室腫瘍の一例. 吉田拓也、大宅宗一、吉田信介、土屋掌、遠藤昌亨、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第 74 回関東脳神経外科懇話会. 2018.7.28
65. 第 4 脳室腫瘍摘出における腫瘍発生母地と解剖を理解した剥離と摘出法. 大宅宗一、吉田信介、土屋掌、遠藤昌亨、吉田拓也、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第 23 回日本脳腫瘍の外科学会. 2018.9.14
66. 再発頭蓋底髄膜腫への対処 : 術直後の腫瘍増殖能の把握と upfront radiation の意義について. 大宅宗一、吉田信介、土屋掌、遠藤昌亨、吉田拓也、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第 23 回日本脳腫瘍の外科学会. 2018.9.15
67. 頭蓋底腫瘍摘出戦略を左右する血管解剖とその把握に必要な画像診断～脳血管撮影の必要性の再検討と MR-DSA の有効性について. 大宅宗一、吉田信介、土屋掌、遠藤昌亨、吉田拓也、印東雅大、中村巧、庄島正明、松居徹. 日本脳神経外科学会第 77 回学術総会. 2018.10.11
68. WFNS グレード 5 の重症 SAH に対する early aggressive treatment の意義の検証-よりよい治療適応. 吉田信介、大宅宗一、遠藤昌亨、吉田拓也、土屋

掌、中村巧、印東雅大、生島正明、松居徹. 日本脳神経外科学会第 77 回学術総会. 2018.10.12

69. 術前診断にて血管芽腫を疑ったが異なる組織診断であった小脳腫瘍の 2 例. 土屋掌、大宅宗一、遠藤昌亨、吉田拓也、菊池美佑、吉田信介、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 2018.10.10
70. 顕微鏡手術の質を維持しつつ血管内治療専門医取得における手術訓練の効能. 印東雅大、大宅宗一、庄島正明、松居徹. 日本脳神経外科学会第 77 回学術総会. 2018.10.10
71. 動脈瘤性くも膜下出血患者の転帰に影響する因子に関する統計学的解析. 中村巧、松居徹、遠藤昌亨、吉田拓也、吉田信介、土屋掌、印東雅大、大宅宗一、庄島正明. 日本脳神経外科学会第 77 回学術総会. 2018.10.11

○2017 年

72. 眼窩内および眼窩先端部病変における腫瘍性・血管性疾患の手術について. 大宅宗一、永田圭亮、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、張漢秀、松居徹. 第 6 回埼玉脳神経外科ソサイエティ. 2017.1.14
73. 術前の MRI にて血管圧迫が明瞭でない三叉神経痛症例の手術適応、術中所見、および治療成績について. 大宅宗一、土屋掌、永田圭亮、花大洵、吉田信介、藤澤直顕、中村巧、印東雅大、松居徹. 第 19 回日本脳神経減圧術学会. 2017.1.26
74. 髄腔内播種を来した中脳背側血管芽腫の一例. 土屋掌、印東雅大、大宅宗一、松居徹. 第 40 回日本脳神経 CI 学会総会. 2017.3.4
75. 内頸動脈瘤前壁部動脈瘤壁の病理学的特徴と眼動脈起始部の位置関係に着目した手術戦略の決定. 大宅宗一、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、松居徹. 第 46 回日本脳卒中の外科学会. 2017.3.16
76. 内頸動脈瘤クリッピングにおける安全性を高めるための硬膜輪やテントの切開について. 大宅宗一、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、松居徹. 第 46 回日本脳卒中の外科学会. 2017.3.17
77. 当院での出血発症脳程度脈解離性動脈瘤の治療経験. 吉田信介、大宅宗一、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、張漢秀、松居徹. 第 46 回日本脳卒中の外科学会. 2017.3.17
78. 頭蓋底手術安全性向上のための多角的支援: 術中腫瘍細胞増殖能評価および

- 総合的視覚モニタリング法について. 大宅宗一、藤澤直顕、吉田信介、土屋掌、松居徹. 第 29 回日本頭蓋底外科学会. 2017.6.15
79. 遠隔領域にびまん性 FLAIR 高信号病変を伴った傍側脳室 oligodendroglioma の一例. 後藤晴雄、大宅宗一、平田操、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、張漢秀、庄島正明、松居徹. 第 52 回埼玉脳腫瘍病理懇話会. 2017.6.28
80. IC dorsal blister aneurysm に対するカテーテル治療の進歩を感じた症例. 庄島正明、後藤晴雄、印東雅大、中村巧、平田操、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、大宅宗一、張漢秀、松居徹. 第 21 回埼玉脳血管障害の外科懇談会. 2017.7.12
81. 出血発症椎骨動脈解離の塞栓術直後に対側の椎骨動脈に解離を生じた症例～予測可能性と原因についての考察. 印東雅大、庄島正明、平田操、藤澤直顕、吉田信介、土屋掌、中村巧、大宅宗一、張漢秀、松居徹. 第 44 回埼玉中枢神経画像診断研究会. 2017.7.14
82. 頭蓋底腫瘍摘出術における融合 3 次元画像によるシミュレーションの有用性. 土屋掌、大宅宗一、平田操、吉田信介、藤澤直顕、中村巧、印東雅大、張漢秀、松居徹. 第 7 回埼玉脳神経外科ソサイエティ. 2017.7.15
83. 80 才以上の高齢者髄膜腫の手術治療成績. 吉田信介、大宅宗一、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、庄島正章、張漢秀、松居徹. 第 22 回脳腫瘍の外科学会. 2017.9.9
84. 頭蓋底髄膜腫の自然経過と手術適応について. 大宅宗一、吉田信介、土屋掌、藤澤直顕、中村巧、印東雅大、張漢秀、松居徹. 第 22 回脳腫瘍の外科学会. 2017.9.9
85. 最新の生物学的知見を統合した頭蓋底髄膜腫の治療戦略. 大宅宗一、吉田信介、土屋掌、藤澤直顕、中村巧、印東雅大、庄島正明、松居徹. 第 76 回日本脳神経外科学会学術総会. 2017.10.13
86. 頭蓋内疾患合併妊娠での出産リスクの検討. 吉田信介、大宅宗一、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、庄島正明、張漢秀、馬場一憲、松居徹. 第 76 回日本脳神経外科学会学術総会. 2017.10.13
87. 頭蓋外椎骨動脈閉塞を伴う頸椎骨折の修復術前における塞栓性脳梗塞予防目的の椎骨動脈塞栓術. 印東雅大、大宅宗一、庄島正明、井口浩一、杉山聡、松居徹. 第 76 回日本脳神経外科学会学術総会. 2017.10.12

88. Posterior paramedian approach 脊髄腹側病変に対する新しいアプローチ. 張漢秀、平田操、後藤晴雄、吉田信介、中村巧、土屋掌、印東雅大、大宅宗一、庄島正明、松居徹. 第 76 回日本脳神経外科学会学術総会. 2017.10.13
89. 外傷初期治療の標準化と脳神経外科医の decision making. 荒木尚、堤晴彦、杉山聡、熊井戸邦佳、大宅宗一、庄島正明、張漢秀、松居徹. 第 76 回日本脳神経外科学会学術総会. 2017.10.14
90. 術前診断が困難であった高齢者の造影で強く増強される小脳腫瘍の 2 例. 菊池美佑、大宅宗一、平田操、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、庄島正明、張漢秀、松居徹. 第 11 回首都圏北部 NS 研究会. 2017.11.18
91. 動脈塞栓症の約一年後に静脈洞血栓症を合併し、高ホモシステイン血症を認めた若年性脳梗塞の一例. 平田操、大宅宗一、吉田信介、菊池美佑、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、庄島正明、張漢秀、松居徹. 第 134 回日本脳神経外科学会関東支部学術集会. 2017.12.16

○2016 年

1. 頭蓋底腫瘍摘出術における融合 3 次元画像による術前シミュレーションの有用性と限界. 土屋掌、大宅宗一、酒井優、丹羽良子、花大洵、藤澤直顕、印東雅大、中村巧、張漢秀、松居徹. 第 39 回日本脳神経 CI 学会. 2016.1.30
2. 急激な脳圧低下が原因と思われる術後発症 PRES の 2 例. 丹羽良子、大宅宗一、酒井優、花大洵、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、張漢秀、松居徹. 第 12 回埼玉脳外科シンポジウム 2016.2.12
3. 脳卒中治療における最新のカテーテル治療の進歩について. 庄島正明. 第 13 回日本脳神経外科学会関東支部市民公開講座「脳と脊髄の病気」 2016.3.12
4. 両側冠状皮膚切開による開頭術中の眼球損傷・視力低下の回避 - ERG/VEP モニタリングの利用と工夫について. ○大宅宗一、花大洵、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、松居徹. 第 25 回脳神経外科手術と機器学会. 2016.3.26
5. 超高分子量ポリエチレン製カスタムメイド人工骨を用いた頭蓋形成術の使用経験. ○大宅宗一、土屋掌、花大洵、吉田信介、藤澤直顕、印東雅大、中村巧、張漢秀、松居徹. 第 9 回日本整容脳神経外科研究会. 2016.3.26
6. 後頭蓋窩左に限局したくも膜下出血と左椎骨動脈-後下小脳動脈瘤を認めたが、術中に別の真の出血源を同定しえた一例. 酒井優、大宅宗一、丹羽良

- 子、花大洵、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、印東雅大、中村巧、張漢秀、松居徹. 第 129 回関東支部学術集会. 2016.4.2
7. Computational fluid dynamics - 血流の立場から見た脳動脈瘤の三次元形状. 庄島正明第 45 回日本脳卒中の外科学会. 2016.4.15
 8. 小児の脳動静脈奇形の特徴と治療成績 - いかにも出血源を特定し、閉塞を確認するか. ○大宅宗一、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、張漢秀、松居徹. 第 45 回脳卒中の外科学会. 2016.4.15
 9. 対側にも高度な hemodynamic compromise が併存する両側高度内頸動脈狭窄症の治療戦略. ○大宅宗一、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、張漢秀、松居徹. 第 45 回脳卒中の外科学会. 2016.4.15
 10. 妊娠に合併した出血性脳血管障害の対する当院での治療経験. 吉田信介、大宅宗一、丹羽良子、酒井優、花大洵、藤澤直昭、土屋掌、中村巧、印東雅大、張漢秀、松居徹. 第 45 回脳卒中の外科学会. 2016.4.15
 11. CEA の 8 日後に内膜剥離部に症候性急性血栓症を来し再開創を行った一例. (ポスター発表) 藤澤直顕、大宅宗一、井上瑞穂、花大洵、吉田信介、土屋掌、印東雅大、中村巧、張漢秀、松居徹. 第 45 回脳卒中の外科学会. 2016.4.15
 12. 当院における円蓋部限局性くも膜下出血症例の検討. (ポスター発表) 土屋掌、大宅宗一、松居徹. 第 45 回脳卒中の外科学会. 2016.4.15
 13. 破裂脳動静脈奇形における緊急血腫除去減圧術の適応とその治療成績. (ポスター発表) 酒井優、大宅宗一、丹羽良子、花大洵、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、印東雅大、中村巧、張漢秀、松居徹. 第 45 回脳卒中の外科学会. 2016.4.15
 14. 遺伝子解析の結果を踏まえて治療方針を決定した小脳脳幹部グリオーマの一例. 藤澤直顕、大宅宗一、松居徹. 第 72 回関東脳神経外科懇話会. 2016.6.25
 15. くも膜下出血の外科治療における開頭術による出血源同定の意義について. 酒井優、大宅宗一、花大洵、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、松居徹. 第 20 回埼玉脳血管障害の外科懇談会. 2016.7.13
 16. 中脳背側血管芽細胞腫に放射線治療施行後、数年の経過で出現したびまん性テント上造影病変について. 印東雅大、丹羽良子、酒井優、花大洵、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、大宅宗一、張漢秀、松居徹. 埼玉中枢神経画像診断研究会. 2016.7.15

17. Rapid decrease of the intracranial pressure may cause posterior reversible encephalopathy syndrome – report of two cases. 丹羽良子、大宅宗一、松居徹. Japan Neurosurgery English Forum. 2016.7.22
18. ステンント留置に伴う瘤内血流動態の変化. 庄島正明. 第 22 回日本血管内治療学会学術総会. 2016.7.30
19. 流体力学から考える脳動脈瘤のパラダイムシフト. 庄島正明. 第 35 回 The Mt. Fuji Workshop on CVD. 2016.8.27
20. 三叉神経周囲のくも膜がテントに癒着することによって生じたと考えられた非血管圧迫型三叉神経痛の一例. 土屋掌、大宅宗一、酒井優、吉田信介、藤澤直顕、中村巧、印東雅大、松居徹. 第 130 回関東支部学術集会 2016.9.17
21. 血行力学的パラメーターによる脳動脈瘤の再開通予測. 庄島正明. 日本脳神経外科学会 第 75 回学術総会. 2016/10/1.
22. 脳動脈瘤に対する流体シミュレーションの臨床応用. 庄島正明. 第 57 回日本脈管学会総会. 2016/10/13
23. 当院におけるハイリスク症例に対する CEA の適応と手術成績および当科ホットラインについて. 藤澤直顕、大宅宗一、永田圭亮、花大洵、吉田信介、土屋掌、中村巧、印東雅大、張漢秀、松居徹. 川越外科臨床研究会 2016.10.19
24. 成人小脳髄芽腫に対する全摘出術後の化学療法中に造影病変が出現した症例の検討. 花大洵、大宅宗一、永田圭亮、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、印東雅大、松居徹. 第 51 回埼玉脳腫瘍病理懇話会. 2016.10.26
25. 血行力学的パラメーターによる脳動脈瘤の再開通予測. 庄島正明. 第 32 回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会. 2016.11.25

○2015 年国内学会発表

1. 小石を誤って奥歯で噛んだことにより発症し神経血管減圧術が奏功した三叉神経痛の一例. 大宅宗一、印東雅大、松居徹. 第 17 回日本脳神経減圧術学会. 2015.1.17
2. 術前画像・術中所見にて明らかな血管圧迫のない三叉神経痛について. 大宅宗一、印東雅大、松居徹. 第 17 回日本脳神経減圧術学会. 2015.1.17
3. くも膜下出血における explorative sugery の意義とリスクについて. 大宅宗一、佐藤克哉、井上瑞穂、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、印東雅大、中村巧、張漢秀、松居徹. 第 2 回埼玉脳神経外科ソサイエティ. 2015.1.24

4. 当院における小児安全対策委員会と通じた児童虐待への取り組みと課題。第20回日本脳神経外科救急学会。大宅宗一、櫻井淑男、松居徹。2015.1.29
5. 破裂脳動脈瘤治療において出血源が確定できない場合の explorative surgery の必要性について。第20回日本脳神経外科救急学会。大宅宗一、印東雅大、中村巧、藤澤直顕、土屋掌、吉田信介、松居徹。2015.1.30
6. 急性期脳梗塞に対する外科的治療-特にCEAハイリスク症例について。第11回埼玉脳外科シンポジウム。井上瑞穂、大宅宗一、佐藤克哉、吉田信介、藤澤直晃、土屋掌、印東雅大、中村巧、張漢秀、松居徹。2015.2.6
7. 内頸動脈内膜剥離術に対する3次元画像による手術シミュレーションの有用性。第38回CI学会。土屋掌、大宅宗一、松居徹。2015.2.13
8. 治療困難な破裂脳動脈瘤に対する、根治性を優先した慢性期開頭手術の効果とリスクについて。第44回脳卒中の外科学会。大宅宗一、印東雅大、吉田信介、土屋掌、中村巧、松居徹。2015.3.28
9. 内頸動脈系からの栄養動脈が発達したconvexity meningiomaの手術法：硬膜限局切開によるen bloc resection。第24回脳神経外科手術と機器学会。大宅宗一、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、印東雅大、中村巧、松居徹。2015.4.3
10. 後頭骨に浸潤を示し巨大な後頸部腫瘍を呈したNeurofibromaの一例。第126回日本脳神経外科関東地方会。2015.4.18
11. 髄膜腫治療のエビデンス。第35回脳神経外科コンgres。大宅宗一、福島雄大、Joung H Lee、松居徹、齊藤延人。2015.5.10
12. 壁面せん断応力の較差と血流停滞の有無に注目した血流解析。庄島正明。第38回日本バイオレオロジー学会年会。2015.6.6
13. 嚢胞性聴神経鞘腫の長期成績と手術法について。大宅宗一、土屋掌、吉田信介、藤澤直顕、印東雅大、中村巧、松居徹。第24回日本聴神経腫瘍研究会。2015.6.6
14. 未破裂脳動脈瘤の治療成績 - 経過観察の判断と治療結果の双方を含めた判断の妥当性の検討。第24回日本脳ドック学会総会。大宅宗一、藤澤直顕、吉田信介、土屋掌、中村巧、印東雅大、松居徹。2015.6.6
15. 小児もやもや病に対する直接・間接併用血行再建術におけるこだわりについて。第70回関東脳神経外科懇話会。大宅宗一、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、印東雅大、中村巧、松居徹。2015.6.13

16. 診断に難渋した脳脊髄多発病変の一例。第 49 回埼玉脳腫瘍病理懇話会。吉田信介、松原啓祐、井上瑞穂、花大洵、藤澤直顕、土屋掌、中村巧、印東雅大、大宅宗一、張漢秀、松居徹。2015.6.17
17. 脳動脈瘤の流体力学 ベーシック編. 庄島正明. 第 14 回脳血管内治療ブラッシュアップセミナー (BSNET 2015) . 2015.7.3
18. A case of glioblastoma mimicking a diffuse arteriovenous malformation. 井上瑞穂、大宅宗一、松原啓祐、花大洵、吉田信介、藤澤直顕、印東雅大、中村巧、張漢秀、松居徹。Japan Neurosurgery English Forum. 2015.7.24
19. Critical reappraisal of “timing of surgery” issue in the management of ruptured intracranial aneurysms. Japan Neurosurgery English Forum. 大宅宗一、松居徹。2015.7.24
20. 右側頭頭頂部の症候性くも膜嚢胞に対するシャント術後に発症した可逆性白質脳症の一例。丹羽良子、中村巧、井上瑞穂、花大洵、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、印東雅大、大宅宗一、張漢秀、松居徹。第 127 回関東地方会 2015.9.12
21. 持続 VEP モニタリングから明らかとなった視神経障害を呈する髄膜腫における早期視神経管開放の有効性。大宅宗一、吉田信介、藤澤直顕、土屋掌、井上瑞穂、花大洵、印東雅大、中村巧、松居徹。第 20 回日本脳腫瘍の外科学会。2015.9.25
22. 脳動脈瘤に対する血流変向術後の血流シミュレーションとその後の破裂・縮小. 庄島正明. 第 74 回日本脳神経外科学会学術総会. 2015.10.15
23. 髄膜腫手術の基本と応用：発生部位と生物学的特徴に基づいた手術戦略. 大宅宗一、土屋掌、吉田信介、藤澤直顕、印東雅大、中村巧、張漢秀、松居徹. 日本脳神経外科総会. 2015.10.16
24. 血流解析を用いた脳動脈瘤の研究と臨床への応用 Now is the time for CFD coming out from Bench to Bedside. 庄島正明. 第 30 回日本脳神経血管内治療学会学術総会. 2015.11.19
25. 壁面せん断応力の較差、瘤内血流停滞の有無と脳動脈瘤の破裂状態. 庄島正明. 第 30 回日本脳神経血管内治療学会学術総会. 2015.11.19
26. 円蓋部に発生した dural tail sign を伴う硬膜腫瘍性病変の一例. 土屋掌、丹羽良子、酒井優、花大洵、吉田信介、藤澤直顕、中村巧、印東雅大、大宅宗一、張漢秀、松居徹. 第 50 回埼玉脳腫瘍病理懇話会. 2015.11.25

27. 通常の聴診と腹部レントゲンによる確認では察知しえなかった経鼻胃管粘膜下層迷入により発症した門脈気腫症の一例. 酒井優、大宅宗一、丹羽良子、花大洵、吉田信介、藤澤直顕、印東雅大、土屋掌、張漢秀、松居徹. 第 128 回関東地方会 2015.12.5